



東台福浦小学校

児童数3月現在 183人

重点目標の中に「地域に必要とされる学校をめざして」があります。
地域と学校をテーマに1年間、東台福浦小学校のページで紹介いたします。

東台福浦小学校では、地域の方々にゲストティーチャーとして、多くの場面で学習活動に参加していただいております。

読み聞かせ・クラブ活動・英語活動・音楽・生き物飼育・栽培活動・家庭科・校外学習などです。

今回は、英語活動が学習過程に組み込まれるというニュースもあり、英語活動や国際理解教育の様子を2回にわたり紹介いたします。

本校の英語活動には4人の先生方のご協力をいただき、年間に12時間ほど実施をしております。紙面の都合で今回は下学年でご活躍のお二人の紹介をいたします。

1・3年生は、小川コレット先生。イギリス出身の方で、表現豊かな大きなジェスチャーと笑顔が特徴です。先生のアクションに子どもたちも乗り乗りです。

アップテンポの音楽に合わせて、心身で英語の表現をします。

いつも元気一杯の活動です。

英語活動



2年生は、田尻彩織先生。

どうしたら楽しくできるか、いつも教材の工夫をしてくれます。手作りのカードを引いて、数字をみんなで「ワン・ツー…テン」、じゃんけんも英語です。

ハロウィンの時は、教室や黒板を飾り、雰囲気も最高でした。



湯河原中学校

3月は、卒業式の月です。湯河原中学校の今年度の卒業生は、男子108人、女子118人、計226人です。特に今年度の3年生は、合唱がたいへん上手でした。合唱コンクールの歌声は、今も強烈に脳裏に焼き付いています。何かにつけ、全校生徒の羅針盤として後輩を導いてくれた3年生との別れは、本当に寂しいものです。

3年生生徒会長の竜口瑞樹さんは、卒業を前に次のようなメッセージを残してくれました。

「私が在校生に伝えたいことは、自分にかかわる有形、無形のものを大切にしていって欲しいということです。たとえば、友情、公共

物、時間、部活動などがそれです。

私事ですが、私は3年間サッカー部に所属し、長年の夢であった県大会出場を果たすことができました。それは、練習する時間、チームワーク、信頼できる仲間など、たくさんのを大切にしてきた結果だと思いました。この時ほど良かったと思えることはありませんでした。

今、生徒会では『新生湯中』の三本柱として『きれいな学校』『暴力・暴言のない学校』『授業を大切にしている学校』を掲げていますが、この三つも大切にすべきものだと考えています。

公共の物や共有する時間、地域

の方や学校の中での人間関係などをより一層大切にして、一人ひとりが大切にしてきて良かったと感じ、湯河原中学校の生徒として誇りを持てるような学校をめざして欲しいと思います。」

こんな素晴らしい言葉を残してくれる卒業生を心から拍手で送りたいと思います。



昨年(第46回)の卒業式の様子